

FAMILY想

ファミリー葬新聞

リニューアル
しました!

Vol.12

「FAMILY想」が大切にしているのが
「故人様とご家族様の『想い』」。
その『想い』に寄り添えるような紙面を
お届けできれば…と、12号より新聞名を「FAMILY想」に致しました。

では具体的に何をすればよい
のか…ですが、下表の「終活で
やっておきたいことの一例」にも
記載されています。

「終活」で
ますます元気に!
前向きになれる
「幸せのバトン」

「終活」とは、「人生の終わりに向けて準備する活動」の略。以前は、「死の準備なんて縁起でもない」と敬遠されていましたが、エンディングノートを書いたり、葬儀や墓などの準備をしておくことは、ご自身の思いを整理し人生を整えることでもあり、同時に「こんな最期を迎えたい」と目標を持つことにより、人は「後悔のない人生を送ろう!」と前向きな気持ちになります。

終活はまた、残されるご家族にとっても意義深い活動です。葬儀やお墓などの意思表示を知らさ

れないまま逝かれてしまうと、ご家族は「本当にこれでよかつたのだろうか?」と後悔の念を引きずつたまま、これから的人生を生きていくことになります。終活は、見送られる人と見送る人をつなぐ「幸せのバトン」。だからこそ、自分自身が生きてきた証をどう伝え、何を残すのか…。改めて考えてみると、よい機会にしてみてはいかがでしょう。



終活でやっておきたいことの一例

- | | |
|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> エンディングノートや
遺言書の作成 | <input checked="" type="checkbox"/> 脳死での臓器提供の意思表示 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 身の回りの品の整理、処分 | <input checked="" type="checkbox"/> 葬儀や墓の形式の意思表示 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 財産等のリスト作り | <input checked="" type="checkbox"/> 入院時や死を知らせたい人のリスト作り |
| <input checked="" type="checkbox"/> 延命治療の意思表示 | <input checked="" type="checkbox"/> 自分史などの作成 |



特集



今や、終活番組の司会をスマップの中居くんがする時代になり、終活講座や終活本が大人気となっています。「終活」をする目的は、お葬式やお墓の準備をするだけはありません。実は、終活をすることで「生きる目標ができ、元気になる」そんな効果もあるのです。

あるように、やることはたくさんあります。「身の回りの品の整理、処分」を一つとっても、例えばアルバムはどうするのか。これも避けは通れない課題です。ここで大切なのは、ご自分はハッピーでも、残されるご家族はどうかということがあります。

こんなケースはどうでしょう。「全アルバムを本棚にまとめておいたわよ」とご家族に話すAさんは、ご本人にとつてはハッピーな終活でも、ご家族は全アルバムの保管に戸惑ってしまうことです。

「このままでは、自身がご家族に伝え残したいメッセージを添えて「自分史」風に1冊にまとめてみてはいかがでしょうか。「これ1冊だけ持つておいて。あとは処分してね」と生前整理しておけば、ご家族の心の負担が減ります。

いつかは誰にも等しく訪れる「その日」が、心穏やかで幸せに満ちた最期でありますように、逝き方から生き方が見えてくる「終活」を今から少しずつ始めてみませんか。

ハッピーな宝物になります。

心がほぐれるような温かい良いお葬式でした。弟も喜んでいると思います。



堺市北区 山本志穂子 様

「葬儀後、ファミリー葬さんに弟の衣類や写真の供養もお願いしました。いろいろと相談にのってくださるので有難いです」と話す山本志穂子様

も価格が安く、駅前にある好立地、スタッフの応対の良さも気に入り、ホームページを見た息子さんも「ここならいい！」と太鼓判を押してくれたそうです。

お葬式はご家族とご親族のみで執り行われ、そこにはお孫様4人の姿も。「弟の娘家族ら総勢8名が式場に泊まり一晩中賑やかで、弟も喜んでいたと思います。

柩には、整体師だった弟の白衣と著書2冊、患者さんたちからいただいたお札のお手紙を入れました。大型テレビには弟が施術している様子を収録したDVDを流してもらい、孫たちがそれをずっと見ていて、心がほぐれるような温かい良いお葬式でしたね」。



柩の中には故・丸井源由様の著書『整体療術教本（DVD付）』（現代書林）と『今、注目されている整体療術!!その治癒力』（新風書房）なども入れ、ご家族・ご親族25名でお見送りをされました。

努めた姪も感動して、後日ファミリー葬を行った時は一般葬で人数も多く、行き届かなかつたことばかりが悔やまれて、葬儀後は何日も眠れずウツ状態に。そんな経験があつたので、それに比べてファミリー葬さんは隅々まで配慮が行き届き、

葬儀後も遺品整理や納骨、永代供養の情報などをまとめたファイルを届けてくれたり、1人暮らしの私のことを気にかけてくれたり、良いお付き合いが続いているます」と声を弾ませる山本様。

5月15日には、ご自身がボランティアで参加させていた介護関係のお仲間5名とご一緒にファミリー葬へ。「『良かったわよ』と話したら、みんなが見学に行きたいと。ここなら胸を張ってお勧めできます。弟もファミリー葬さんにして喜んでくれていると思います」。そう話す山本様の表情は穏やかな笑顔に包まれていました。



山本志穂子様が「ファミリー葬」の会員に入会されたのは2015年9月。「弟が余命わずかと知り、ご近所の葬儀社に相談。そこにお願いする予定で会員になりましたが、甥と息子から『もつと慎重に探した方がいい』と言われ、その時知人が『母の時に使つた葬儀屋さんが良かった』と言つていた話をふと思い出し、電話して教えてもらつたのがファミリー葬さんでした」とファミリー葬との出会いをこう話す山本様。

早速、妹様とご一緒にご見学へ。第一印象を伺うと、「ワンフロアで、全体が見渡せる間取りがいいなあと。大きなお家に住んでいるみたいで、ここならアットホームな感じで葬儀ができるかなといました」。さらに最初の葬儀社よりもすごく気に入つていました。喪主を

隅々まで配慮が行き届き 葬儀後も良いお付き合いを

ファミリー葬では、故人様とご遺族様の「想い」に寄り添い、見送られる方、見送る方にも喜んでいただけのお葬式を行なうことで、ここならアットホームな感じがけしており、山本様からも「至るところ細やかな気配りが感じられ、私の息子もすごく気に入つていました。喪主を

介護のお仕事やボランティアのほか、趣味でカントリーラインダンスも。ステージではカウボーイハットとGパン姿で踊るんですよ」と、ハット姿を披露

写真撮影会を開催しました!

今の元気な自分を写真に残そうという企画で始めた写真撮影会。この度、3回目の開催となりましたが、お天気もよくたくさんの方々にご参加いただきました。実際に撮影された方の中には、「これ遺影用よ!」という方や「プロのカメラマンに撮影してもらって1,000円は安い!」という方も。年に1回は開催しておりますので、ご興味があるかたは事前にお知らせ頂ければ次回のご案内をお送り致します。



堺店

人形供養祭を開催しました!

今回の供養祭もひな人形や五月人形、ぬいぐるみなど皆さまの思い出がいっぱい詰まった人形たちがたくさん集まり、心をこめて供養させて頂きました。今年からボランティアの一環として、集まった人形の一部を「カンボジアの子供たちに届けよう」という活動をしていくと決意しました。実際に活動されている方に伺うと服や人形などとても喜ばれるそうです。ファミリー葬はお葬式だけでなく、社会に貢献できる会社になれるように、微力ながら頑張ってまいります。



平野店



NEWS

「家族葬」の最新事情

故人の思いに寄り添い
ゆっくりとお見送りを

を使うこともなく、故人との思い
出話をしながらゆっくりと過ご
すことができ、融通が利きやす
いという点も家族葬の魅力です。

「家族葬」と聞くと、「ご家族のみ
で見送る」と勘違いされがちです
が、家族葬には定義はありません。
ご家族だけ、あるいはご親戚や故
人と親しかったご友人らも一緒に
に…でも、もちろん大丈夫です。
そのため葬儀社の多くが、30名
くらいまでの小規模なお葬式の
ことを「家族葬」と呼んでいます。

家族葬の人気が高まってきたのは
2010年以降。その背景には、
超高齢化が進み核家族が増えたこ
とや、地域との繋がりが薄れてしま
たこと、経済的負担が少ないこと
などもありますが、家族葬の人気
はそれだけではありません。

一般葬の場合、慣れない形式や
会社関係の方への対応に追われ、
喪主ら遺族はゆっくりと故人
とのお別れができるないケースが
多々あります。

それに比べて家族葬は、一般葬
ほど儀式の進行に追われたり気
きます。



家族葬はこんな方にオススメ!

- 会葬者は、家族と親族が中心と考えている
- 気を使わずにゆったりとアットホームな雰囲気で見送られたい・見送りたい
- 金銭的な負担をあまりかけずにお葬式をあげてほしい・あげたい

家族葬を行う際の注意点

- 故人の兄弟姉妹にはふだんお付き合いがなくとも声はかけておきましょう。
- ご近所の方や会社関係の方には、あらかじめ家族葬で行うことを通知して、お焼香やお香典、お供物についてはご辞退させていただく旨を事前に伝えておきましょう。
- 亡くなったことを通知せずに葬儀を行った場合は、終了後、故人と親しかった人には手紙か葉書を出しておきましょう。その際、これまでのお礼と葬儀のご案内をしなかったお詫びも忘れずに。葬儀社によっては文面などを用意しているところもあります。

お葬式に誕生日ケーキ? こんな感動的な家族葬も

亡くなつた日が故人のお誕生日に
近かつたことから、祭壇にバース
デイケーキを飾り、全員でお誕生
日を祝福。感動に包まれたお葬式
となりました。またある家族葬で

は、柩に全員で故人へのお別れの
メッセージを記載。真っ白だつた
柩が色とりどりのカラフルな柩と
なり、込められたメッセージには
たくさんの感謝の言葉と故人を
想う愛で溢れていました。



もしあなたなら、人生の最期を
どんなふうに見送つてほしい
ですか?大切なご家族をどんな
ふうに見送りたいですか?
いつか来るその日を悔恨の日
としないためにも、今一度考えて
みてはいかがでしょう。

今やお葬式の定番といえば「家族葬」。新聞社の最近のアンケート調査では、約8割の人が「家族葬を希望」と答えていますが、その一方で「会葬者は家族だけ?」「一般葬とどう違うの?」といった声もよく耳にします。そこで知つておきたい家族葬の特長や最新事情をお伝えします。

鈴蘭台
店

あんしん老後セミナーを開催しました!

今回のセミナーもあさひ行政書士法人様に講師をお願いし、相続、認知症、後見人など皆さまの老後に關するあらゆる疑問にお答えいただきました。とても分かりやすい説明に皆さまがうなずく様子がとても印象的でした。時には笑い有り(^O^)「相続なんて私には関係ない話」と思っている方にぜひ聞いて頂きたいセミナーです。個別に説明してほしい方がいらっしゃいましたら、ご遠慮なくお申し付けください。

須磨
店

もうすぐ1周年を迎えます。

早いもので昨年9月に神戸市須磨区妙法寺にオープンして、まもなく1年になります。第1回曜日に開催している見学相談会では毎月20組以上のお客様にご来館頂いております。隣接した中庭からたくさんの光をとり込めるリビングは心安らぐ空間となっております。ぜひ一度ご覧になってください。

